

経過	入院日 （手術前日）	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3～5日目	退院日 （術後6日目）
		手術前	手術後				
月/日	（ / ）	（ / ）		（ / ）	（ / ）	（ / ～ / ）	（ / ）
達成目標	1. 不安なく治療が 受けられる	2. 安静の必要性を理解できる		3. 合併症を起こすことなく過ごすことができる			
治療 処置	●両鼠径部の毛を剃り ます ●足背の動脈に印を つけます	●肌着は脱いで、長衣・T字帯 ・弾性ストッキングに着替えて 治療室へ行きます （弾性ストッキングは下肢静脈 血栓予防のために履きます） ●病棟で尿管を入れます	●カテーテルの穿刺部位を 圧迫して固定します ●帰室時にモニターを装着 します	●朝尿管を抜き ます、その後 にカテーテル 穿刺部位の 圧迫を除去 します			
点滴		●朝から点滴を開始します		●抗生剤の点滴（朝・夕）を行います			
内服薬	●普段通り内服して ください	●朝分の内服薬を朝8時半に内服してください （糖尿病薬は中止してください） ●昼分からはすべて中止となります		●普段通り内服 してください			
検査				●採血（術後1日目、術後3日目、術後5日目）			
食事	●通常通りお食事が できます	●3食肝臓治療食（ゼリー）が 出ます ●水分摂取可能です	●治療後からも水分摂取可能です	●朝より食事が 再開です			
活動	●制限はありません		●ストレッチャーで病室へ戻ります ●治療後6時間までカテーテルを 穿刺した側の足を曲げたり、 寝返りができません ●出血が無ければ、6時間後より ベッド上座位が可能です （翌朝までは歩行出来ません）	●圧迫を除去後 歩行可能です			
清潔	●シャワー浴が 出来ます	●入浴はできません		●タオルで体 をお拭きします	●シャワー浴が出来ます		
説明 備考	●T字帯とバスタオル の準備をお願いし ます（T字帯は売店 で購入出来ます）	●入れ歯・指輪・時計などの 金属類を外して、連絡がある までお待ちください	●気分が悪い時、痛みがひどい時 はすぐにお知らせください	●治療の経過については、朝に医師が回診します ので、その都度説明します		●次回の外来予約票 をお渡しします ●10時頃お会計の 案内が来ます	

入院期間については現時点で予想されるものです。

担当看護師：

患者・家族：

2024年3月改訂

文書No.17479（★75117） スキャン後破棄